

～福島スタディーツアー～





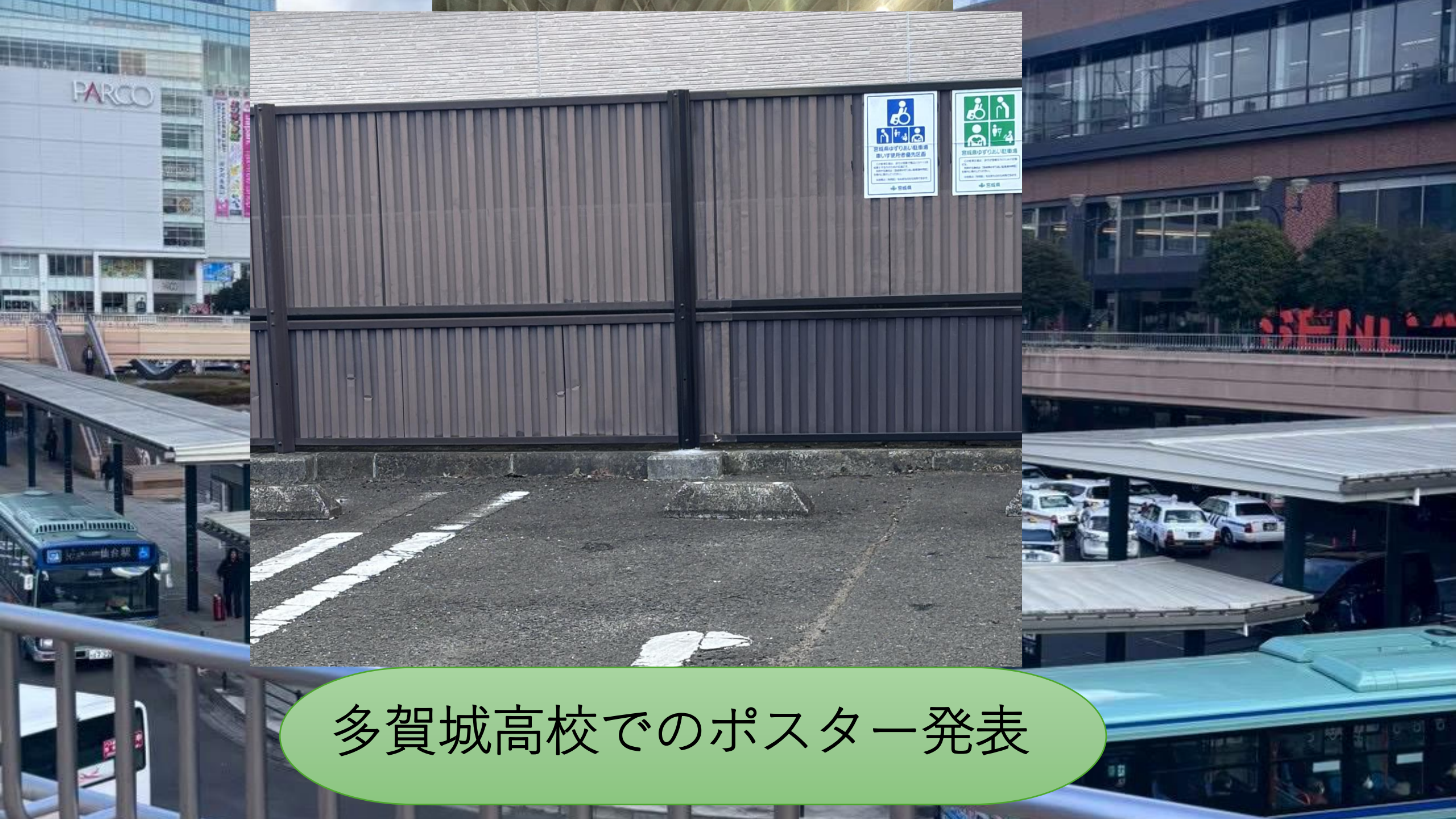
1日目



2日目



3 日 目



多賀城高校でのポスター発表

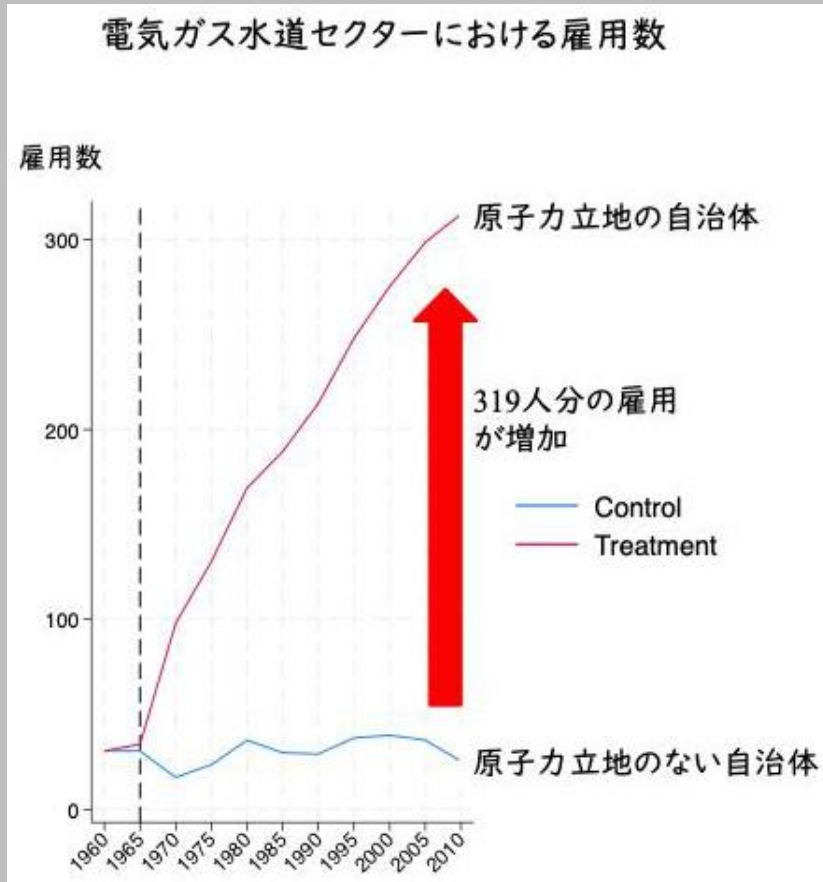
再生可能エネルギーは福島を救うのか



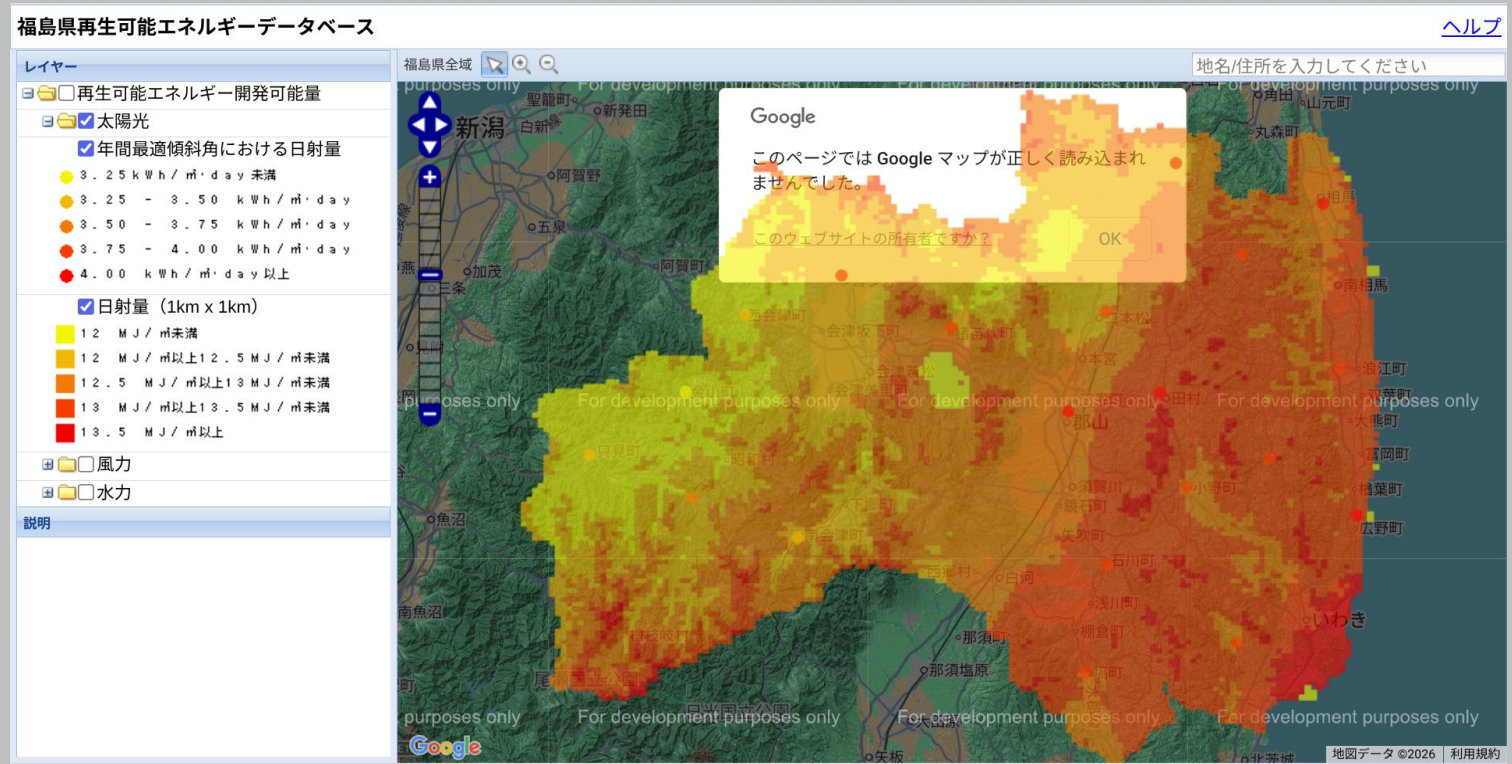
本当に福島を経済を支えることができるのか？

再生可能エネルギーは福島を救うのか

震災以前のエネルギー産業

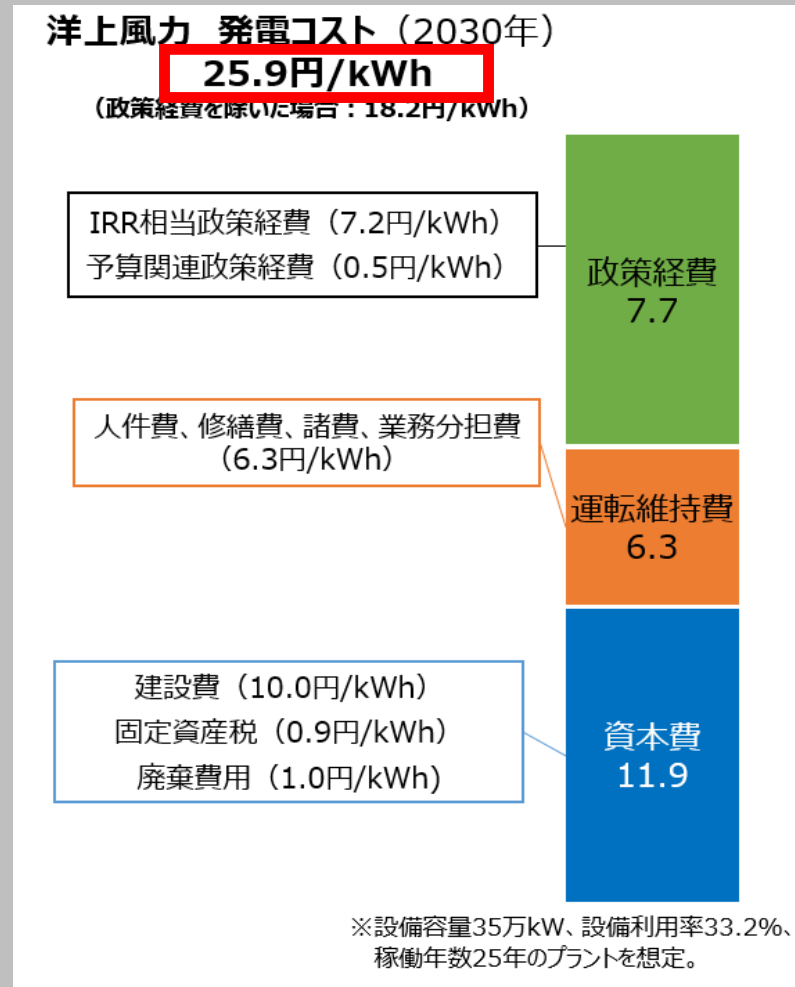
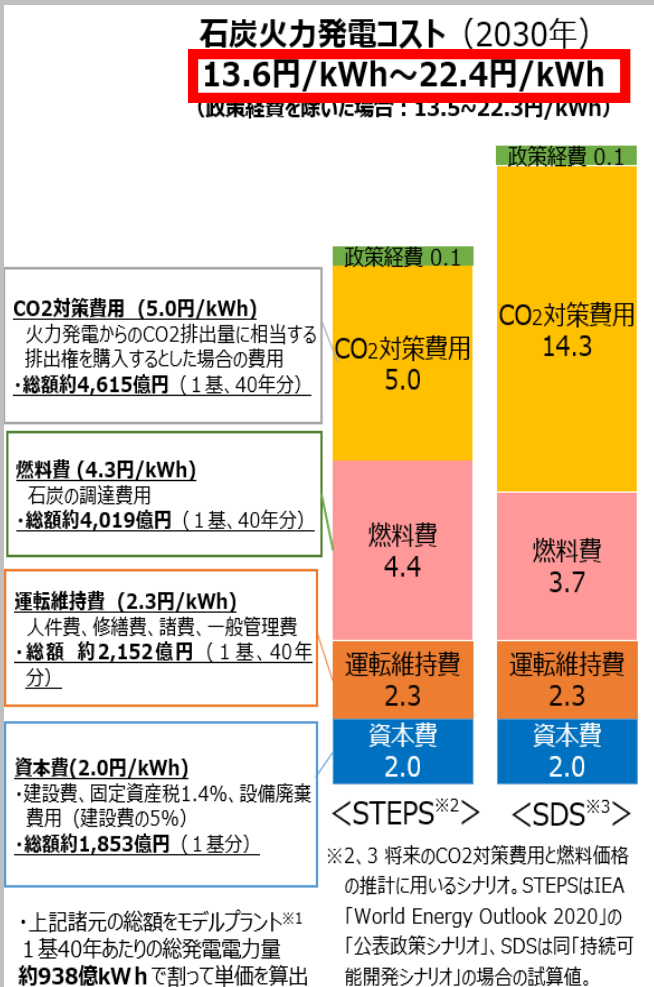


再エネの長所



再生可能エネルギーは福島を救うのか

再エネの短所



再生可能エネルギーは福島を救うのか

結論・今後の展望

再エネが地域経済を支えるのは難しい

しかし、技術発展によってデメリットを打ち消すことができれば、主要な産業になることができる。

学んだこと(1人目)

自分の認識が大きく変わる機会になった。

参加前は震災の被害や復興に関心があったが、実際には失われたものよりも新しく生まれている変化に多く触れることができた。

再生可能エネルギーや新素材の開発など、未来に向けた取り組みを知ることができた。

今回の経験を通して、福島は復興の途中ではなく、新しい社会をつくる場所だと感じた。

学んだこと(2人目)

- 1, 私達の防災意識を高める必要があること
- 2, 様々な生き方があること
- 3, 人とのつながり

学んだこと(3人目)

【気づき】

- ・ 双葉郡の現状は外に十分伝わっていない
- ・ 現地に行って初めて知ることが多かった

【印象に残ったこと】

- ・ 若い世代が主体となってまちづくりに関わっている
- ・ 復興には人の想いや対話が重要である

【学び・結論】

- ・ 双葉郡は「被災地」ではなく「希望の地」である
- ・ 若者の力が未来をつくる

学んだこと(4人目)

・福島県の実際の被害の様子

- ・現在の復興の様子
- ・福島県に取り入れられている新たな産業
- ・多角的な視点で物事を見ることの大切さ